

## 平成30年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	長浦第一放課後児童クラブ・長浦第二放課後児童クラブ				
施設担当課名	子育て支援課				
指定管理者名	有限会社 すみれ福祉会				
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間のうち3年目）				
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし		※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設		

### 1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市久保田137番地3 袖ヶ浦市長浦駅前6丁目1番地4
施設の設置目的	保護者の就労等より昼間保育に欠ける児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理業務内容	(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関し必要な業務 (2) 施設管理全般に関する業務 (3) 施設及び設備に関する業務

### 2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数(日)	292	292	100.0%	294	99.3%
施設利用者数(人)	15,000	16,177	107.8%	16,196	99.9%
貸室(設備)稼働率(%)	—	—	—	—	—
事業開催数	—	—	—	—	—

### 3 施設の経営状況

(単位：千円)

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	12,294	12,294	100.0%	12,344	99.6%
利用者当たり管理コスト	1.62	1.55	96.0%	1.53	101.5%
利用者当たり自治体負担コスト	0.82	0.76	92.7%	0.76	99.7%

## [ 評価結果 ]

評価項目	評価基準	自己 評価	担当課 評価
<b>I 履行の確認</b>			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	A	A
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	A	A
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	A	A
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	A	A
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	A
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	A	A
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	A	A
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	A
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	-	-
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	A	A
<b>I の総括</b>	<b>当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》</b>	<b>11個</b>	A
<b>* 指定管理者の自己評価</b>	どの項目に対しても適切に行うことができた。研修については、経験者と新人職員の研修内容を変え、行う必要があったと感じる。		
<b>* 施設担当課の評価</b>	計画に基づいた適正な事業の提供をし、保育の質の向上や安全管理、施設の適正な維持管理等に努め運営されている。		
<b>II サービスの質の評価</b>			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	A
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	A
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A
<b>II の総括</b>	<b>当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》</b>	<b>4個</b>	A
<b>* 指定管理者の自己評価</b>	利用者のアンケート結果を基に事業を改善し、ヒアリングの実施も行った。		
<b>* 施設担当課の評価</b>	全ての項目に対して適正に行われていた。行事等についても、子どものニーズに合うものを取り入れ業務を遂行することは大変評価できる。		

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己評価	担当課評価
			A	A
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	安心・安全・あそびを主眼とし1年間務めてきた。年齢に合わせた活動を取り入れ、利用者の成長に繋げることができた。		
	施設担当課	年齢に合わせて活動を取り入れ、子どもが安全安心に過ごせる場所を提供できている。 常により保育を提供することに心がけており、利用者との関係性も良く円滑な運営に努めている。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	職員の育成と質の向上では、計画通り進めることができた。その中で、職員の経験の差も多く出てきているため、初任者研修を設定し、より明確な研修を設定していく。		
	施設担当課	保育の質の向上では、計画どおり職員の研修を行い提供できている。職員全体の認識の統一や充実した対応が取れるよう努めており、今後もより良いサービスの提供のため、いっそうの研修等の取り組みを実施していただきたい。		

《評価区分》

①評価基準	<p>A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である</p> <p>B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である</p> <p>C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある</p> <p>D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である</p>
②総括	<p>A (優良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である</p> <p>B (良好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である</p> <p>C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である</p> <p>D (要改善) = 評価基準にDが含まれている</p>
③総合評価	<p>A (優良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である</p> <p>B (良好) = 総括がすべてB以上である</p> <p>C (課題含) = 総括がすべてC以上である</p> <p>D (要改善) = 評価基準にDが含まれている</p>